

高精度な文字認識を実現するAI-OCRソフトウェア

# DynaEye 11 Entry AI-OCR ご紹介

2023年9月  
株式会社PFU

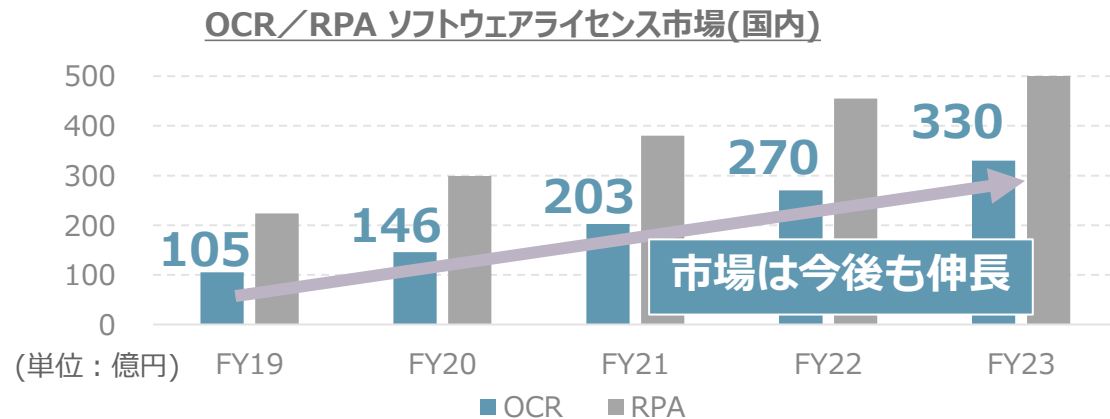
※ 「DynaEyeシリーズ」を対象とする、富士キメラ総研「ソフトビジネス新市場2023年度版」 <2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）>  
（提供形態：パッケージソフトウェア）の日本国内における集計に基づく。

SP-R0509

コロナ禍において業務効率化に取り組む企業／自治体は「AI-OCR+RPA」に注目、当社のお客様もスキャナー+AI-OCR活用により業務効率化を実感(入力業務60%削減)

## AI-OCR 市場動向

AI-OCRとRPAのセット導入が浸透し、堅調に伸長。今後は、導入フェーズから**利用拡大フェーズに移行**。



出典元) AI OCRで拡大するOCRソリューション市場動向 (2021年度版) / 株式会社ミック経済研究所  
出典元) RPA市場に関する調査 (2020年12月7日) / 矢野経済研究所

## 当社お客様実績 (石川県かほく市様)

スキャナー+AI-OCR活用により、データ入力時間が約**60%削減**！紙を使った業務の効率化余地は多いと実感。

### 導入後の効果

- 乳幼児健診問診票 : 40 → **16時間/月(60%削減)**
- 任意予防接種申請書 : 203 → **81時間/月(60%削減)**
- 複数人で行っていた入力チェック作業は1人で実施可能となり、**作業時間短縮**
- 電子化によりカルテの**保管スペースを削減**し、データ検索で**問合せ対応時間も80%超短縮**



スキャナー+AI-OCR(DynaEye)による業務効率化を始めてみませんか？

# DynaEyeとは

高精度な文字認識で業務効率化を実現するAI-OCRソフトウェアです



帳票内のさまざまな記入情報を読み取ることができます。

項目		記入例	項目		記入例
手書き文字	数字	123-4560	活字	数字	12345-6789-01
	日本語	東京 都道府県 中央区日本橋		日本語	東京都大田区新蒲田1
	クセ字 (氏名)	PFU 太郎	手書きマーク	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある	
	クセ字 (住所)	神奈川県横浜市西区みなとみらい	QR・バーコード	 	

# DynaEyeが選ばれる理由

業務効率UPはもちろん、**オンプレミス製品ならではの豊富なメリット**が好評です



## DynaEyeがご好評なポイント！

料金	枚数制限なく <b>定額で使い放題！</b> 予算化しやすく業務繁忙期も安心
セキュリティ	オンプレミス型製品のため、 <b>個人情報や機微情報漏えいの心配なし！</b>
レスポンス	大量OCR時も <b>すぐに結果確認が可能！</b> 待ち時間のない業務を実現

様々な業種・業務でお使いいただき、1997年の販売開始以来、累計**7,700社**以上のご利用実績があります。

自治体	介護保険の調査票や意見書など	金融	営業店窓口でのOCR入力など
文教	授業アンケートなど	医療	問診票、検査書など
流通	ギフト、通販注文書など	保険	契約書、各種申請書など

お客様のご利用形態に合わせて、製品単体で利用可能な「Entry製品」と業務アプリケーションに組み込む「SDK/ランタイム製品」をご用意しています

分類	利用形態	製品名	用途
Entry製品	オンプレミス	 DynaEye 11 Entry / Entry AI-OCR	活字やフリーピッチ以外の手書き文字の認識に最適 Entry AI-OCRではさらにフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識 ※年間6,000枚まで利用可能なLite版も販売開始！
		DynaEye 11 Entry マルチステーション	複数PCでOCR結果の確認・修正・データ出力
SDK/ ランタイム 製品	オンプレミス	DynaEye 11 SDK / SDK AI-OCR	DynaEye 11を業務アプリケーションに組み込むための開発用ライセンス
		DynaEye 11 ランタイム /ランタイム AI-OCR	SDKで開発したアプリケーションを利用するための実行用ライセンス (クライアント用)
		DynaEye 11 サーバランタイム /サーバランタイム AI-OCR	SDKで開発したアプリケーションを利用するための実行用ライセンス (サーバ用)
	SaaS (組込)	 DynaEye 11 SDK SaaS組込版 / SDK AI-OCR SaaS組込版	DynaEye 11をSaaSに組み込むための開発用ライセンス
 DynaEye 11 サーバランタイム SaaS組込版 / サーバランタイム AI-OCR SaaS組込版		SDKで開発したアプリケーションを利用するための実行用ライセンス (SaaS用)	

※SDK/ランタイム製品については「DynaEye 11 SDK/ランタイムご紹介資料」をご参照ください。

用途に合わせて選べる2種類のアプリケーションを搭載しています  
幅広い文字種に対応し、OCRのきめ細かな設定ができる標準アプリケーションがおすすめです

## 標準アプリケーション

- 帳票レイアウトごとに  
きめ細かいOCR設定
- レイアウト変更可能な  
確認・修正画面
- 幅広い文字種に対応



## エントリーアプリケーション

- キーワード登録で  
簡単OCR設定
- シンプルで使いやすい  
確認・修正画面
- 対応文字種は活字のみ



※AI-OCR機能は標準アプリケーションのみで利用可

本書では DynaEye 11 Entryの標準アプリケーションについて紹介いたします

※エントリーアプリケーションについては「DynaEye 11 Entry ご紹介資料（エントリー アプリケーション編）」をご参照ください。

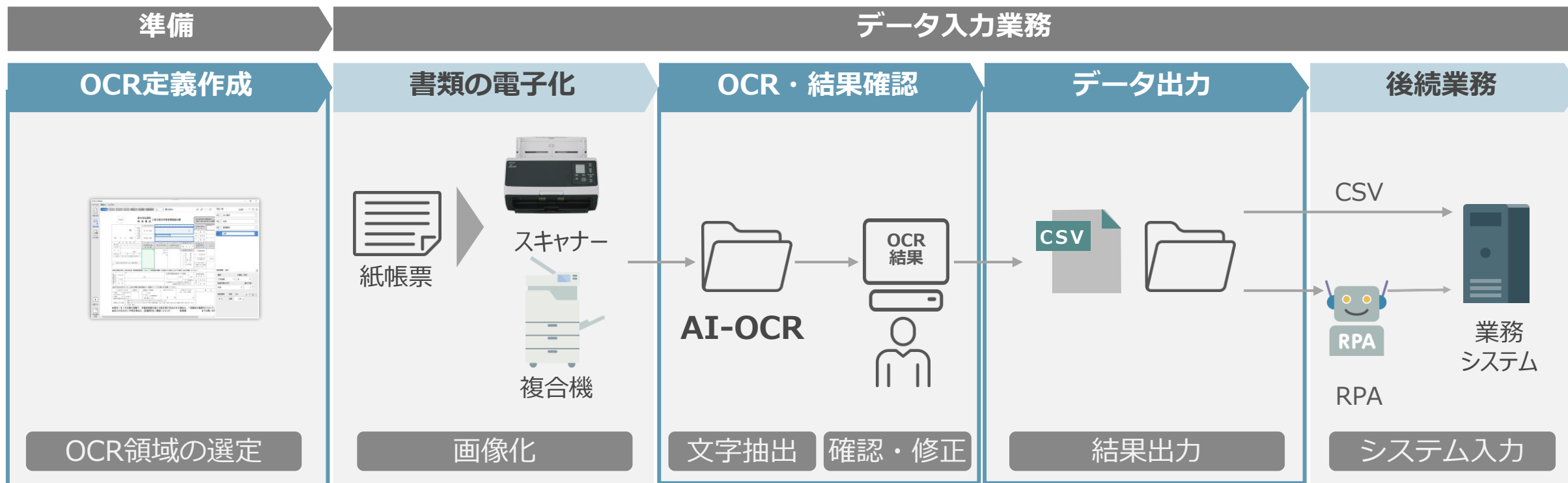
# 標準アプリケーション

---

# データ入力業務の流れとDynaEyeが利用できる範囲

DynaEyeは業務で利用するための準備(OCR定義作成)や日々の業務での確認が行いやすい製品のため、購入してすぐに業務でお使いいただけます

DynaEyeの機能提供範囲



① 誰でも素早く簡単に  
OCR定義作成

② 高精度なAI-OCR+  
結果確認もスピーディ

③ 後続業務に合わせた  
出力形式



# ① 誰でも素早く簡単にOCR定義作成

使いやすさを追求した定義画面で製品知識や操作経験のない方でも画面上のガイドに従い操作するだけで簡単に設定可能。導入後の帳票追加や変更も簡単に行えます。

## 直感的な定義作成

操作ガイドにより迷わない・マウスカーソルの移動により読取範囲を自動認識・読取設定の簡略化ですぐ使えるを実現

(1) 種別を選択 (文字/マーク/バーコードなど)

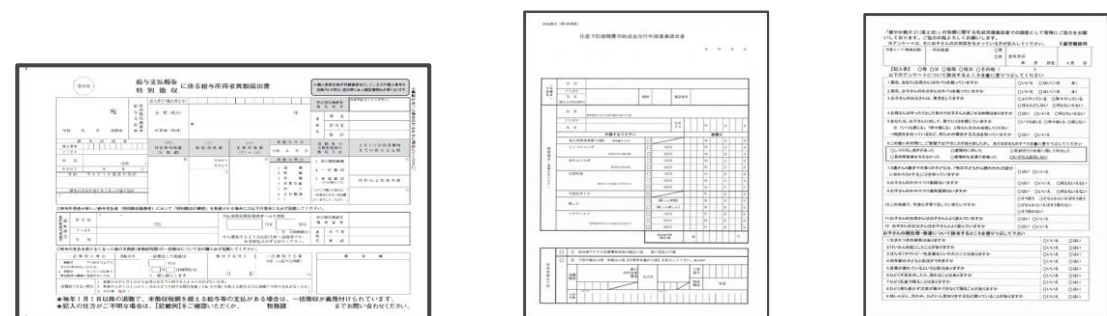
(2) マウスカーソルを移動 (認識領域を自動選択)

(3) 項目の内容を選ぶ

## すぐに使える自治体向け帳票テンプレートの提供\*

テンプレートをベースに各自治体フォーマットとの差異のみ修正いただくことで、よりスピーディーに業務へ導入可能

サンプル帳票例

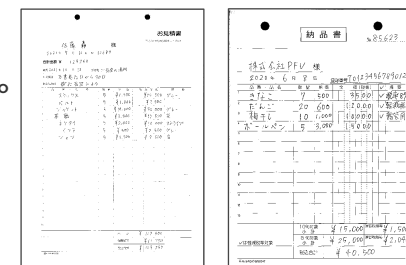


\*手書き項目が多い自治体向け帳票のOCR定義テンプレートを当社ホームページにて提供中。

<https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye11/template.html>

## ヒサゴ帳票にも対応

ヒサゴの帳票の見積書や請求書が読み取れるサンプル書式定義も準備。

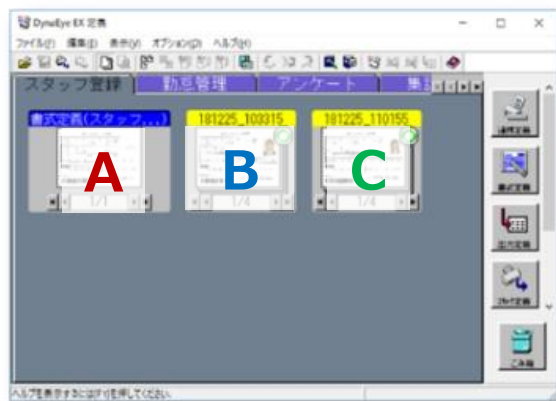
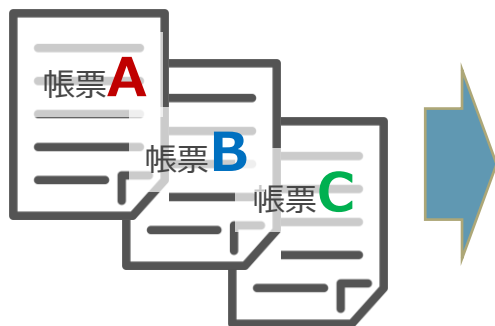


# ① 誰でも素早く簡単にOCR定義作成

OCR定義を予め準備しておくことで、複数種類の画像を事前に手動で仕分けすることなく、DynaEyeが帳票種類を自動識別してOCRを行うことができます

## 複数種類の画像をまとめてOCR処理可能

DynaEyeは帳票を自動で識別するため、手動での仕分けが不要。複数種類の帳票をまとめて効率的に処理することができます。



複数種類の帳票を  
まとめてOCR実行

DynaEyeが帳票  
種類を自動識別

## 帳票種類ごとにCSVファイルを出力可能

後続業務システムの要件に合わせて、帳票種類をまとめてCSVに出力したり、帳票種類毎に分けてCSVに出力することが可能です。

### ①まとめて出力するパターン (帳票種類によらずOCR対象の項目が同じケース)

No	帳票	氏名	住所	電話番号	性別	年齢
1	A	●● 太郎	東京都千代田区・・・	090-・・・	男性	29
2	B	■■ 花子	神奈川県横浜市・・・	080-・・・	女性	34
3	C	△△ 次郎	大阪府大阪市・・・	090-・・・	男性	58
4	A	○○ 三郎	埼玉県さいたま市・・・	090-・・・	男性	17

### ②帳票種類ごとに出力するパターン (帳票毎にOCR項目が異なるケース)

No	帳票	氏名	住所	電話番号	性別	年齢
1	A	●● 太郎	東京都千代田区・・・	090-・・・	男性	29
2	A	○○ 三郎	埼玉県さいたま市・・・	090-・・・	男性	17

No	帳票	氏名	住所	電話番号	申請日
1	B	■■ 花子	神奈川県横浜市・・・	080-・・・	2022年5月11日

No	帳票	氏名	移転前住所	続柄	移転後住所
1	C	△△ 次郎	大阪府大阪市・・・	本人	東京都町田市・・・

## ② 高精度なAI-OCR+結果確認もスピーディ

手書き文字や活字、バーコードなど帳票に用いられる様々な文字種に対応  
フリーピッチの手書き文字の認識精度が大幅に向上(認識精度が**96.1%→99.2%※**)

※当社基準帳票を用いた認識精度結果

項目		記入例	項目		記入例
手書き文字	数字		活字	数字	
	日本語			日本語	
	クセ字 (氏名)		手書きマーク		<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある
	クセ字 (住所)		QR・バーコード		

手書き帳票を多くお使いの自治体現場でよくある「枠外にはみ出した記入」「斜め記入」なども**高精度に認識可能**です。

枠外にはみ出した記入	斜めに記入	取消線 (押印含む)
<p>自動的に追跡して認識</p>	<p>斜めの複数行も認識</p>	<p>取消線や押印を除去</p>

## ② 高精度なAI-OCR+結果確認もスピーディ

データ入力業務にAI-OCRを導入することで、**見間違いやすいデータの誤入力防止**にも効果があります

長時間に及ぶ手入力作業では、見落としや見間違いも発生する可能性があります。

「同じ文字が連続する場合の桁誤り」や「字形の似た数字とアルファベットの見間違い」などもAI-OCR利用で解消可能！

No	画像	文字種	誤修正時	間違いやすい理由
1		英数字	52786433444□ 5278643344444	同じ文字が連続すると桁を間違いやすい
2		日本語	東京都世田谷区岡本 8-25-3-8-301	数字に挟まれたBを8と間違えて入力してしまう ※数字が連続すると数字と思い込む

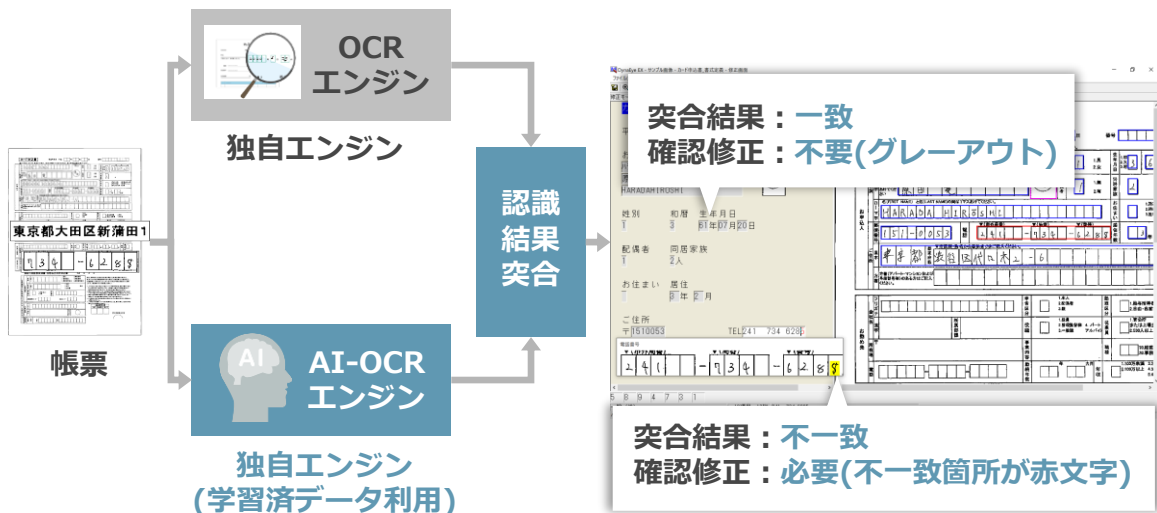
# ② 高精度なAI-OCR+結果確認もスピーディ

## ベリファイOCR

OCRを導入しても時間がかかっていた「OCR結果の確認時間」を大幅に削減します

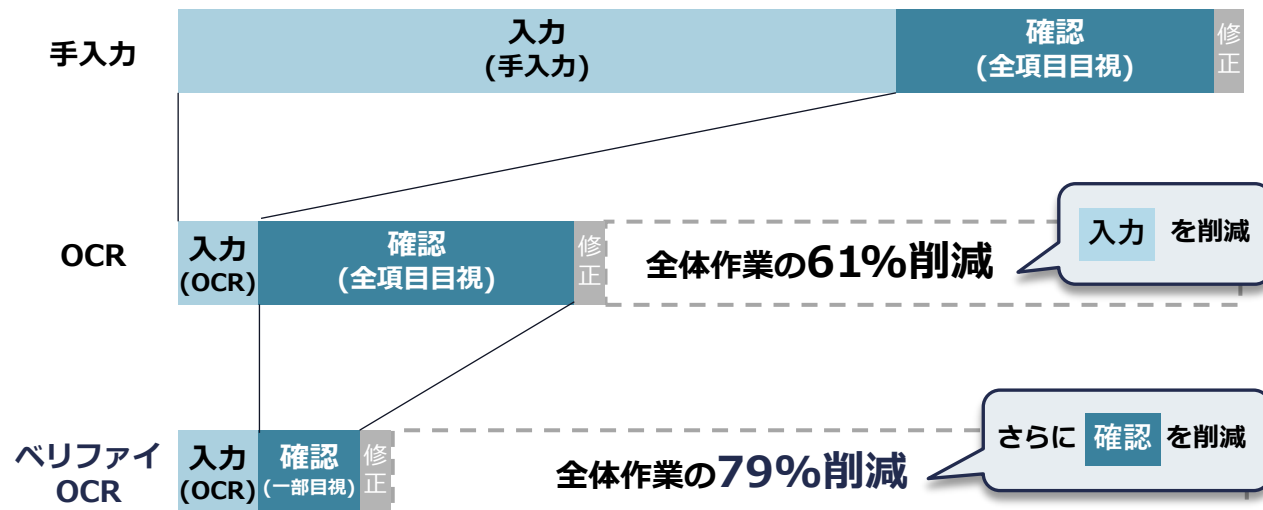
### 機能概要

2種類のOCRエンジンでOCR処理を行い、両方の結果が一致しなかった項目のみ確認/修正を行うことで確認時間を大幅削減。  
(DynaEye 11 Entry AI-OCRで利用できる機能です)



### データ入力作業の削減効果

OCR導入により手入力時との比較で約6割の時間削減が可能でしたが、確認時間まで減らすことで手入力時との比較で **79%もの時間を削減**。



活字、固定ピッチ手書き、フリーピッチ手書き英数字帳票が対象です。

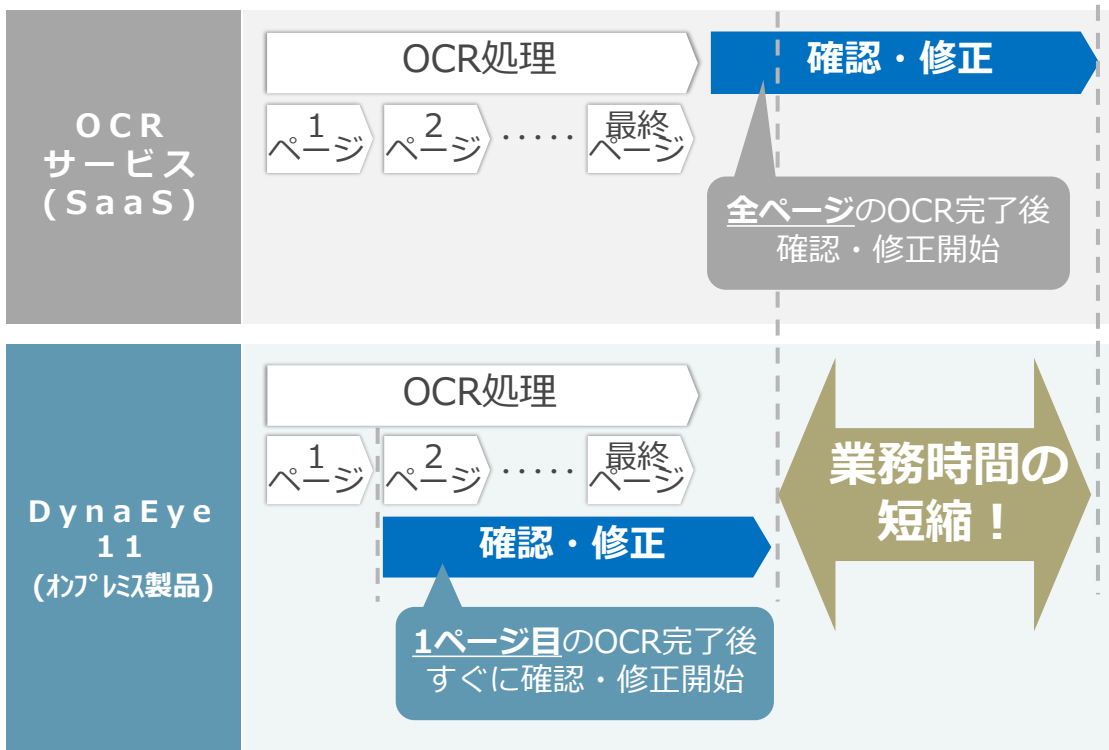
上記の削減効果は、PFUでの活字帳票を用いた検証結果に基づいて記載しています。手書き帳票についてもOCR結果の確認時間の大幅削減を確認しています。ただし、お客様帳票によっては削減効果が変動する可能性がございます。

## ② 高精度なAI-OCR+結果確認もスピーディ

オンプレミス製品の強みを活かし、大量OCR時も **すぐに結果確認が可能!**  
待ち時間のない業務を実現します

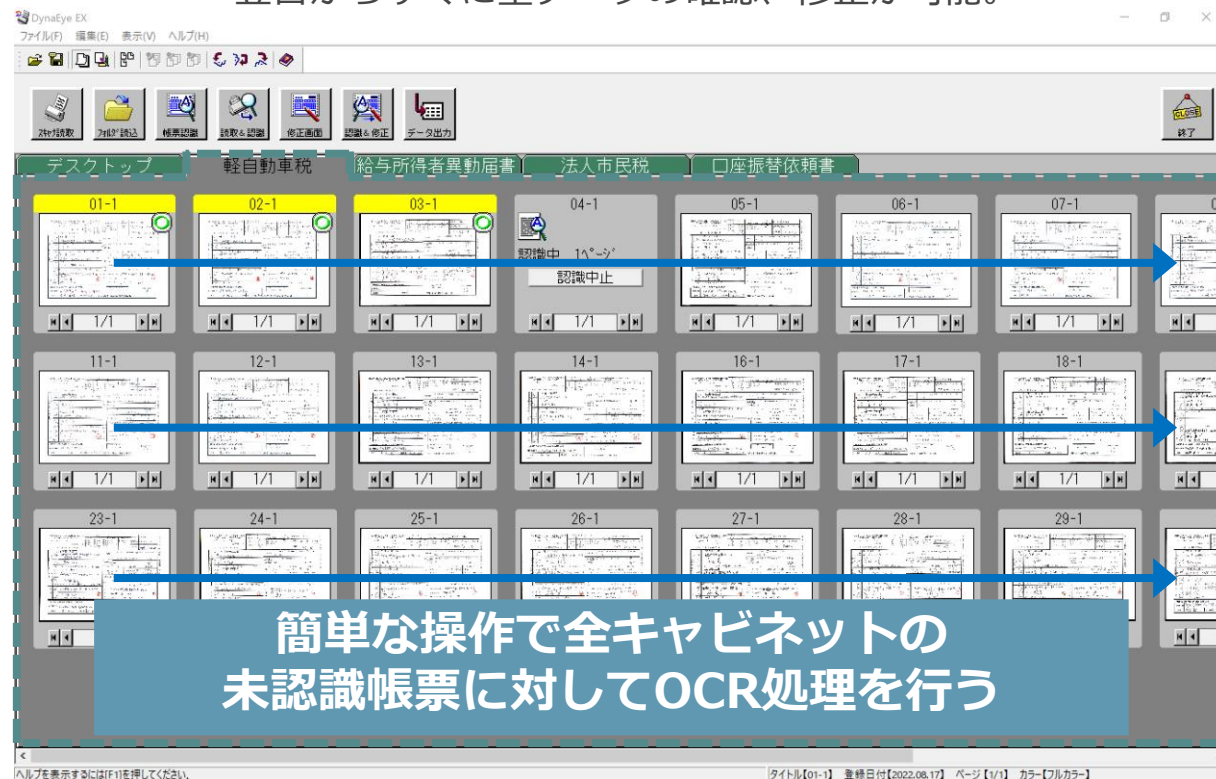
### OCR結果の確認・修正がすぐに可能

1ページ目のOCR完了時点から確認・修正作業が開始できるため業務に待ち時間を発生させず、業務を効率的に遂行できます。  
※業務効率化の実現には、認識精度以外も重要な要素となります



### 大量のデータも効率よく処理

簡単な操作で自動的に全データのOCR処理を開始します。  
使用例) 対象帳票をスキャンし、夜間にOCR処理を行うことで翌日からすぐに全データの確認、修正が可能。



# ② 高精度なAI-OCR+結果確認もスピーディ

確認画面のレイアウトは自由に設計可能  
帳票イメージに合わせたレイアウトにすることで確認・修正効率が向上します

## 確認しやすい画面レイアウト

確認画面のレイアウトは自由に設計可能。慣れ親しんだ紙と同じ画面レイアウトとすることで作業効率が向上します。

＜縦長帳票の場合＞

帳票イメージ

記入日 令和 2 年 11 月 30 日

住所 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5

氏名 富士太郎

個人番号 123456789012

性別 男

生年月日 6 月 8 日

電話番号 045-305-

ふるさと納税額控除に係る申告特別申請書

記入日 令和 2 年 11 月 30 日

〒220-8567

住所 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5

フリガナ 氏名 富士太郎

氏名 富士太郎

個人番号 123456789012

性別 男

生年月日 6 月 8 日

電話番号 045-305-

ふるさと納税額控除に関する事項

ふるさと納税額控除申請日 令和 2 年 10 月 31 日

ふるさと納税額控除金額 38,000 円

寄附日 令和 2 年 10 月 31 日

寄附金額 38,000 円

1. 自治体への寄附に関する事項

2. 特別申告適用に関する事項

① 地方税法(附則第 XX 条第 XX 項(第 XX 項)に規定する申告特別対象者である

② 地方税法(附則第 XX 条第 XX 項(第 XX 項)に規定する申告特別対象者である

1 6 5 4

一般(半)

ヘルプを表示するには[F1]を押してください。

帳票イメージやフィールドイメージを確認しながら確実に確認・修正

＜横長帳票の場合＞

帳票イメージ

納品書

発行日 2022年5月12日

〒220-8567

神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5横浜アイマークプレイス株式会社PFU

TEL 045-305-XXXX FAX 045-650-XXXX

〒XXX-XXXX

大阪府大阪市淀川区口A-A-A

☆☆株式会社

TEL 06-XXX-XXXX FAX 06-XXX-XXXX

行	注文番号	POS	型名	品名	数量	納品年月日	納品数	分/完
1	9876543212	101	ST-7546	OCRソフトウェア	5	2022年5月12日	5	分・完
2	9876543212	101	ST-7547	OCRソフトウェア	1	2022年5月12日	1	分・完
3					20	年 月 日		分・完
4					20	年 月 日		分・完
5					20	年 月 日		分・完
6					20	年 月 日		分・完

2022年5月6日

注文番号 9876543212

納品年月日 2022年5月12日

納品数 5

納品数01

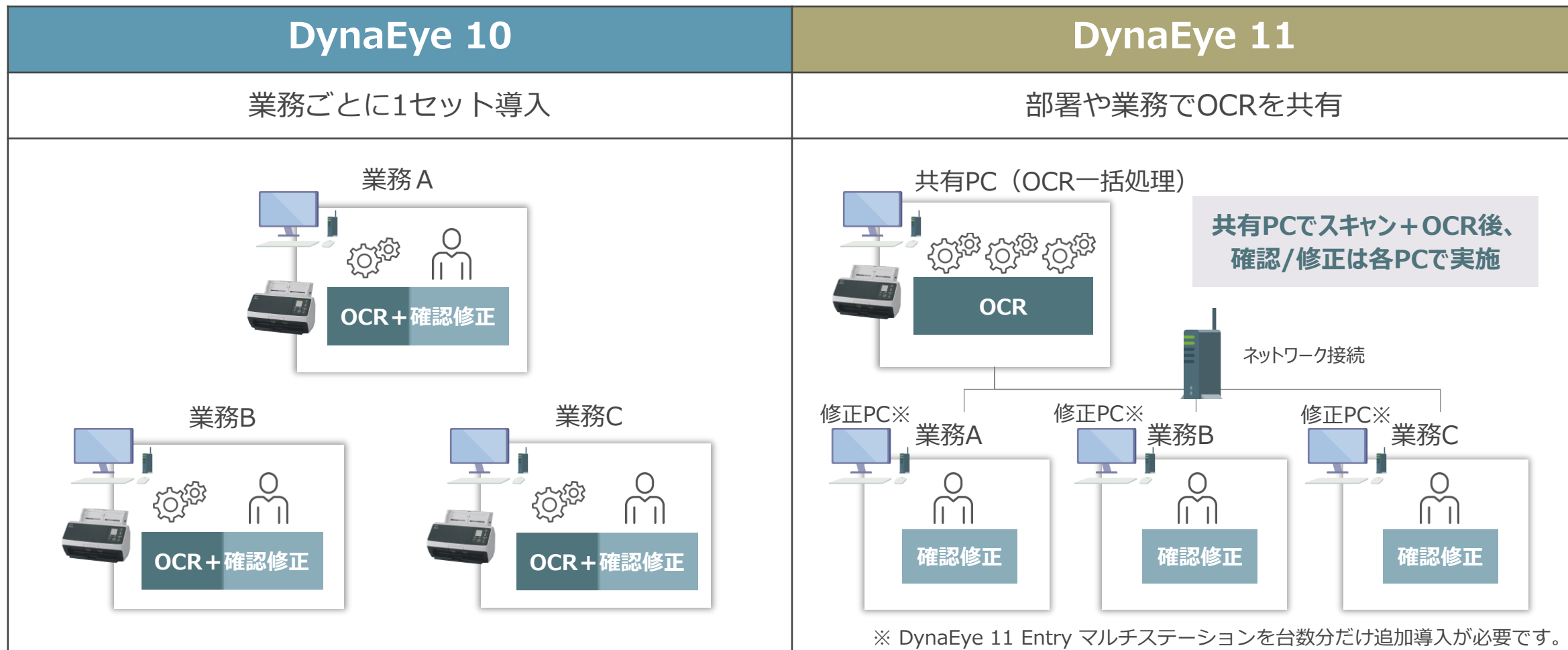
5

フィールドイメージ

横長帳票の場合、帳票イメージと出力結果を上下に並べることで作業効率アップ!

## ② 高精度なAI-OCR+結果確認もスピーディ

OCR業務で最も時間を要する確認・修正作業のみを行えるライセンスを新規販売  
複数名による分散作業や別業務への**OCR導入が手軽に実現**できます



マルチステーション利用時の推奨環境については本資料の付録「[マルチステーション推奨環境](#)」をご参照下さい。



# ③ 後続システムに連携しやすい出力形式やファイル名設定

後続システムに適した出力形式やフォルダ構成・ファイル名に設定可能  
後続システムを改修せずに **データ取り込みを容易に実現!**

## 後続システムのインターフェースに合わせた出力形式

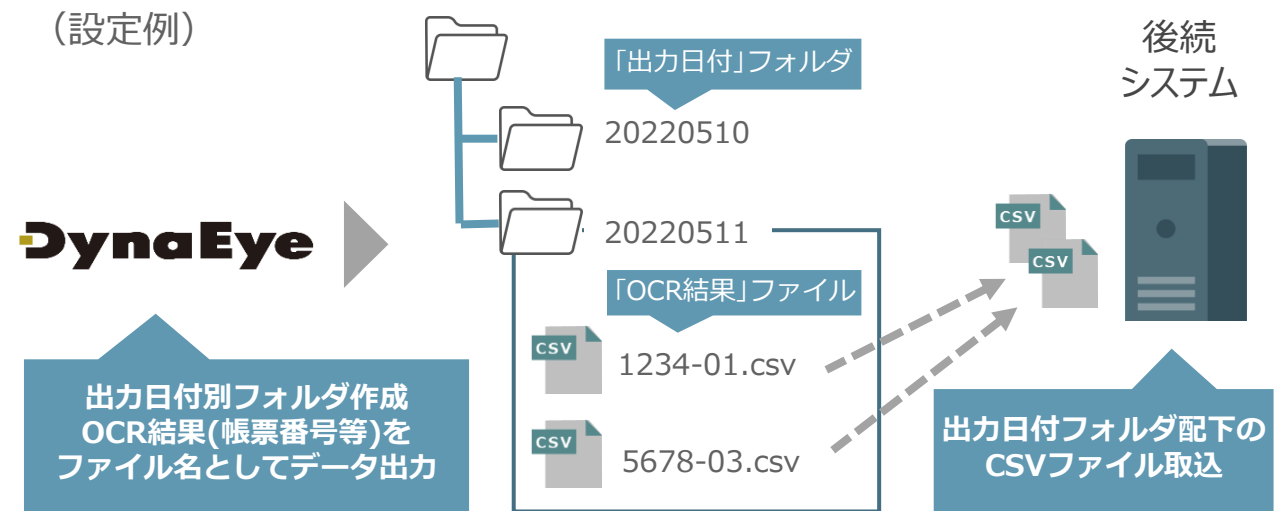
出力形式(CSV、テキスト等)や出力方法(新規ファイル出力、既存ファイル追加)を後続システムの仕様に合わせて選択可能です。



※OCR項目のレイアウト(出力カラムの順番)も指定可能です。

## 出力日付やOCR結果をフォルダ名やファイル名に設定可能

後続システムへのデータ取込ニーズに合わせて、出力日付やOCR結果をフォルダ名やファイル名に設定することができます。



認識可能な上限枚数は年間6,000枚、高精度なAI-OCRの全機能を従来製品よりもお求めになりやすい価格で導入できるLite版を新しくラインナップに追加(2023年9月5日)  
「手軽にAI-OCRを始めたい」という中小規模事業者や小規模自治体のお客様におススメ!

帳票の処理枚数が少ないが、  
AI-OCRの導入を手軽に  
始めたい



AI-OCRをスモールスタートから始めて業務効率化を進めたいお客様は  
**DynaEye 11 Entry Lite版**を是非ご利用ください!

# (参考) OCR精度を向上させるポイント

OCRは文字を読み取る技術のため、認識精度は画像の品質に大きく影響を受けます  
書類の電子化には**世界シェアNo.1の業務用スキャナー「fiシリーズ」**がおすすめです



**OCRを最大活用するには  
最適な電子化手段選びが重要！**

## 業務用イメージスキャナーfiシリーズ 様々な業務や用途に合わせて選べる豊富なラインナップでDynaEyeからの制御も可能

### A3 大量の書類を効率よく読み取るなら

#### fi-7900



本体価格 **1,230,000円**~  
(税込価格 **1,353,000円**~)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
140枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 120,000枚

※ 低速モデルfi-7800もあります。

#### fi-7700



本体価格 **990,000円**  
(税込価格 **1,089,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
100枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 44,000枚

※ 片面モデルfi-7700Sもあります。

#### fi-7600



本体価格 **720,000円**  
(税込価格 **792,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
100枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 44,000枚

#### fi-7480



本体価格 **440,000円**  
(税込価格 **484,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
80枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 24,000枚

※ 低速モデルfi-7460もあります。

### A4 PCLレスで読み取るなら

#### fi-7300NX



本体価格 **150,000円**  
(税込価格 **165,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
60枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 9,000枚

#### N7100E

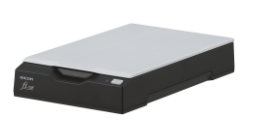


本体価格 **230,000円**  
(税込価格 **253,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
25枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 4,000枚

### A6 身分証を読み取るなら

#### fi-70F



本体価格 **48,000円**  
(税込価格 **52,800円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
カラー 1.3秒/枚  
モノクロ 0.9秒/枚

### A4 デスクサイドで読み取るなら

#### fi-8290



本体価格 **330,000円**  
(税込価格 **363,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
90枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 13,000枚

※ 低速モデルfi-8270もあります。

おすすめ

#### fi-8190



本体価格 **210,000円**  
(税込価格 **231,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
90枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 13,000枚

※ 低速モデルfi-8170もあります。

#### fi-8250



本体価格 **180,000円**  
(税込価格 **198,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
50枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 8,000枚

#### fi-8150



本体価格 **120,000円**  
(税込価格 **132,000円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
50枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 8,000枚

#### fi-8040



本体価格 **64,500円**  
(税込価格 **70,950円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
40枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 6,000枚

#### fi-800R



本体価格 **66,000円**  
(税込価格 **72,600円**)

読取速度<sup>(注1)</sup>  
40枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 4,500枚

#### SP-1425



本体価格 **オープン価格**

読取速度<sup>(注1)</sup>  
25枚/分  
1日当たりの読取目安<sup>(注2)</sup>  
~ 4,000枚

※ドキュメントスキャナを対象とする。日本・北米はKEYPOINT INTELLIGENCE社 (InfoTrends)により集計 (2021年実績) ドキュメントスキャナ集計よりMobile/Microを除く6セグメントの合計マーケットシェア (主に8ppm以上のドキュメントスキャナ全体) 欧州はinfoSource社 (2021年実績) の集計に基づく、西欧地区 (トルコとギリシャを含む) におけるシェア。

(注1) 解像度は、200dpiの場合です。読取速度はハードウェアの最大速度であり、実際の読取時にはデータ転送時間等ソフトウェアの処理時間が付加されます。

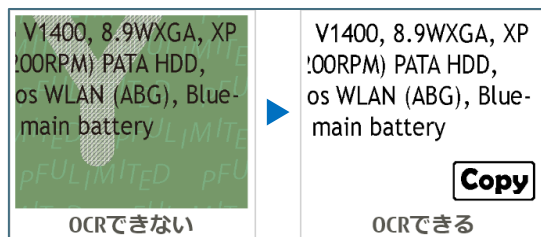
(注2) 数値は目安であり、当社想定の使用時間や読み取り速度から算出したものです。お客様のご利用条件での読み取り枚数・耐久性を保証するものではありません。

# (参考) 書類の電子化に fiシリーズ を使うメリット( I )

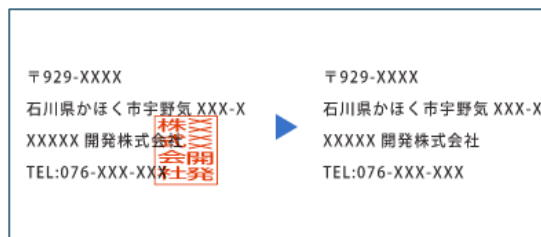
OCR認識精度を左右するイメージ画像。高度な画像処理機能でOCRに最適な高品質なイメージデータを簡単に生成します

## 自動で最適な二値白黒画像を出力

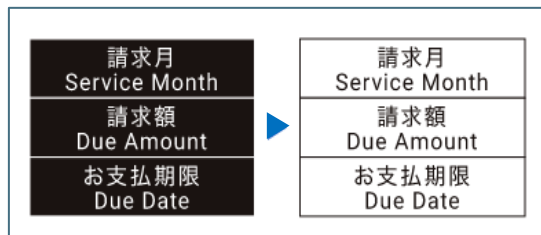
背景が濃く二値化するとノイズが出やすい原稿も、文字だけを残してOCRしやすいクリアな画像に変換。



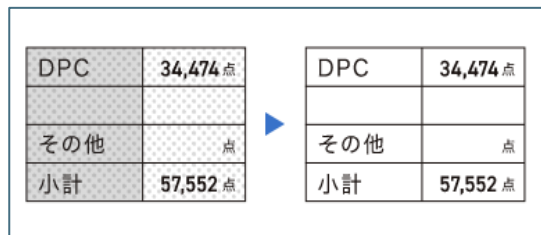
地紋除去



印影重なり



白抜き



網かけ

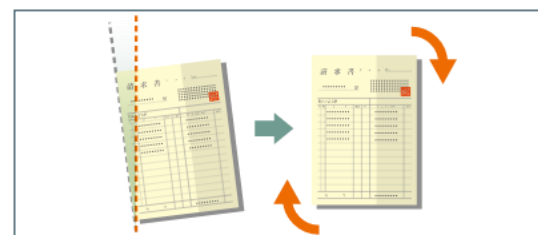
## 原稿の向きや傾きを自動補正

スキャン前に原稿の向きや傾きを揃える必要が無く、かんたんにスキャンできます。



向き補正

原稿の向き（上下/縦横）をバラバラにセットしても、向きを自動的に判断し、正しい向きに補正して出力します。



傾き補正

読み取り時の原稿傾きや、印刷の傾きを自動的に補正し、文字認識をしやすくします。

OCR認識精度を左右するイメージ画像。高度な画像処理機能でOCRに最適な高品質なイメージデータを簡単に生成します

## 自動判別機能が効率的な読み取りをサポート

スキャン前にサイズごとに分けたり、原稿の種類によって毎回設定を変更したり、読み取り後に画像編集する手間がかかりません。



自動サイズ検出

サイズが異なる原稿をまとめて読み取っても、自動的にそのサイズで切り出します。



白紙削除

原稿に含まれる白紙ページを検出し、自動的に削除します。

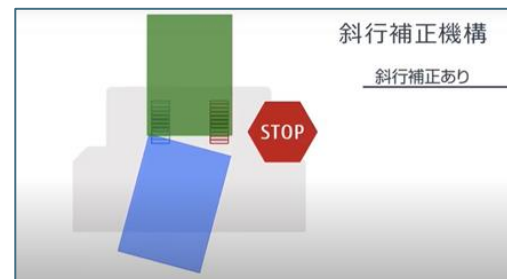
## 洗練された安定給紙

途中で止まることなく円滑な業務進行をサポート。搬送に異常がある場合は瞬時にスキャンを停止し、大切な原稿を破損から守ります。



ストレートパス構造

封筒に入って折り目がついた紙や薄いノンカーボン紙、小さな伝票など、多様な原稿を安定して読み取ることができます。



斜行補正機構

左右のローラーが独立して動くことで、原稿が傾いて給紙された場合も次の原稿へ傾きが累積することを抑制します。

# 導入事例 / 活用シーン

---

分類	No	業種	対象原課例	対象業務例
事例	1	自治体	石川県かほく市役所 様	<u>乳幼児健診申請書からのデータ登録業務</u>
	2	自治体	石川県七尾市役所 様	<u>健やか親子21アンケート結果の集計業務</u>
	3	自治体	石川県河北郡津幡町役場 様	<u>特別定額給付金の申請書データをシステムへの転記業務 (方針による仕様変更にも即座に対応)</u>
	4	建設	株式会社松村組 様	<u>請求書処理業務</u>
	5	物流	キムラユニティー株式会社 様	<u>作業日報の集計業務</u>
	6	物流	横浜環境保全株式会社 様	<u>社内独自伝票の他システムへのデータエントリー業務</u>
	7	流通／農業	道の駅 芦北でこぼん 様 /原鶴 ファームステーション バサロ 様	<u>栽培履歴をスキャンしてOCR処理、 農薬データベースと自動で照合</u>
	8	製造業	購買部 納品確認業務 (PFU社内実践)	<u>納品書データの購買システムへの転記入力業務</u>
活用 シーン	1	自治体	-	<u>申請書受付業務</u>
	2	製造業	-	<u>検査成績書の確認業務</u>
	3	流通業(小売)	-	<u>顧客管理業務</u>
	4	医療	-	<u>健診結果管理業務</u>
	5	業種共通	-	<u>アンケート結果分析業務</u>



## 乳幼児健診問診票・予防接種申請書の 入力時間を**60%(年換算 288時間)**削減!

電子化で削減可能な紙の保管スペースは15年分

※2022年1月時点では1年分のスペースを確保

利用スキャナー  
業務用スキャナー  
**fi Series**  
fi-7180



対象帳票

- 乳幼児健診問診票
- 任意予防接種申請書

### 導入前の課題

- 窓口業務をしながらの問診票・申請書の入力作業に時間がかかる。
- カルテ資料など書類が多く、紙に埋もれていた。
- 入力データのチェックは複数人で読み合わせ。
- 個人カルテを大量に保管しており、問合せ時の検索・対応に時間がかかる。



### 導入後の効果

※ 2022年1月時点

- 乳幼児健診問診票 : 40 → **16時間/月(60%削減)**
- 任意予防接種申請書 : 203 → **81時間/月(60%削減)**
- 複数人で行っていた**入力チェック作業**は1人で実施となり、**作業時間短縮**。
- 電子化によりカルテの**保管スペースが削減**し、データ検索で**問合せ対応時間も80%超短縮**。



詳細はこちら → <https://www.pfu.ricoh.com/fi/digitalakuru/casestudy-0012.html>

## 「健やか親子21アンケート」結果の 集計作業を **1/6** に短縮！

業務効率化で本来の保健師業務に時間を費やせるように

利用スキャナー  
業務用スキャナー  
**fi Series**  
fi-7480



対象帳票

- 健やか親子21アンケート

### 導入前の課題

- アンケートの回答を集計するため、回答を1枚ずつ手作業でExcelに転記し、時間と手間がかかっていた。
- 作業時間を考慮し、前もって時間を確保していた。
- 入力項目数が多く、項目と入力値にズレがないか、どこまで入力したかなど注意を払う必要があった。



### 導入後の効果

- アンケートの集計 : 3時間 → **30分/月(1/6に削減)**  
空いた時間を本来の保健師業務に費やせるようになった。
- 作業時間が短縮されたことで、**業務と業務の合間に対応できるようになった。**
- **認識結果をチェックすれば良いので、手入力ならでのミス**の可能性を気にする必要がなくなった。



詳細はこちら → [https://www.pfu.ricoh.com/fi/casestudy/09\\_nanao-cityhall.html](https://www.pfu.ricoh.com/fi/casestudy/09_nanao-cityhall.html)

## 2,000件/日以上の「特別定額給付金」

申請を1台でその日のうちに処理！

申請受付業務の効率化と住民サービス向上を両立

利用スキャナー

業務用スキャナー  
**fi Series**  
fi-7180



対象帳票

特別定額給付金申請書



### 導入前の課題

- 申請書はその日のうちに処理する必要あり。
- 政府の申請に関する仕様が頻繁に変更されるため、OCR設定を職員が独力・短期間で対応できること。
- 小さく折りたたんである申請書や糊付けされた添付書類でも、紙詰まりや書類の破損を起こさないこと。



### 導入後の効果

- 2人の担当者のみで**最大2,600件/日の申請**について**受付当日にシステム入力を完了**。
- **担当者自身が読み取り設定を変更**できる、
- わかりやすい設定画面で**申請書様式変更**に**素早く対応**。
- PDFファイル検索で**住民からの問合せ**に**迅速に対応**。

詳細はこちら → <https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye10/casestudies/tsubata.html>

## 工事事務所と本支店での請求書処理業務を 効率化し、**10日間**の支払いサイト短縮！

出来高払いのスムーズな処理を実現

利用スキャナー  
業務用スキャナー  
**fi Series**



対象帳票  
出来高請求書



### 導入前の課題

- 契約業者から請求書が届いたら、支払金額を手計算で算出・システムに手入力する必要があり、手間がかかっていた。
- 国土交通省が推奨する出来高払いの処理をいっそう効率化することが求められていた。

### 導入後の効果

- スキャナーと、AI-OCRを組み込んだRPA処理により、**請求書をスキャンするだけで**、システムに自動入力。
- 支払いサイト：毎月15日締めめの翌月15日払い  
→ **25日締めめの翌月15日払い（10日間短縮）**

詳細はこちら → <https://www.pfu.ricoh.com/fi/digitarakuru/casestudy-0017.html>

## 最大300名の従業員が提出する作業日報の

## 集計作業を**70%**短縮！

前日の作業状況を精緻にデータ化して倉庫業務の即時改善が可能に

利用スキャナー

業務用スキャナー

fi Series

fi-7160



対象帳票

作業日報



### 導入前の課題

- 倉庫業務において、作業者がその日に行った入出庫作業などの工程や所要時間が記載された日報を、Excelに手入力し、集計していたため、手間と時間がかかっていた。
- 集計に時間がかかることにより、集計結果に基づく改善が即時にできていなかった。



### 導入後の効果

- 作業日報の入力・集計作業：入力60分、確認60分  
→**入力0分、確認35分（約70%削減）** ※60名の拠点で
- 集計作業の時間が短縮されたことにより、集計結果の素早いフィードバックが実現し、**作業工程の即時改善が可能**になった。

詳細はこちら → <https://www.pfu.ricoh.com/fi/digitarakuru/casestudy-0011.html>

## 社内伝票のスキャン・OCRにより

計**2,700時間**/年を削減！

負荷軽減で、手つかずだった他の改善案にも着手

利用スキャナー  
業務用スキャナー  
**fi Series**  
fi-7160



対象帳票  
社内伝票

フォーマット変更で常時  
**90%以上の精度**を実現

### 導入前の課題

- 入力する内容が非常に複雑。
- 1名が専任、他の事務職計17名にも手分けするなど、作業に大きな労力が必要。
- 自分で入力したものを自分の責任で確認するという高ストレス作業。



### 導入後の効果

- 事務作業が大幅に効率化し、**2,700時間/年**を削減。
- ソフトウェアが認識した文字を確認する作業なので、**負担が軽減**されて**入力チェックの精度が向上**。
- オンプレミスで稼働するため情報が外部に出ることがなく、**お客様情報記載の書類にも安心**。



詳細はこちら → [https://www.pfu.ricoh.com/fi/casestudy/05\\_y-kankyo.html](https://www.pfu.ricoh.com/fi/casestudy/05_y-kankyo.html)

●業種：流通／農業

管理シートのスキャン・OCRにより、  
誰でも**正確な農薬チェック**ができ、  
**コストが4分の1**になり時短も実現。

利用スキャナー

業務用スキャナー  
**fi Series**

fi-8170  
fi-8150



対象帳票  
管理シート



左：「道の駅 芦北でこぼん」店長の宮本浩司さん。

右：「道の駅 原鶴 ファームステーション バサロ」取締役部長・駅長の河津純治さん。

## 導入前の課題

- 「食の安心・安全」のために、農作物の農薬チェックは必須だが、時間と労力を要する。
- OCR後の読取り結果を修正する時間がかかっていた。
- システム利用時のランニングコストが高く、OCR帳票(管理シート)も専用の厚紙でコストがかかっていた。

## 導入後の効果

- 農薬チェックの**正確性と作業効率が向上**。
- OCRの**認識精度が高く、修正時間が短縮**された。
- DynaEyeを組み込んだ新システムではコストを**大幅低減**。管理シートもコピー用紙に変更し、さらにコスト抑制。

詳細はこちら → <https://www.pfu.ricoh.com/fi/digitarakuru/casestudy-0022.html>

## OCRとRPAを活用し、納品確認業務で **3人月/年（約700時間）**効率化を実現！

ヒトの経験値に依存しない、標準化された業務に

利用スキャナー  
業務用スキャナー  
**fi Series**  
fi-7180



対象帳票  
納品書  
（自社帳票）



### 導入前の課題

- 購買部門での事務処理件数はいまだ紙による手作業での処理が7割を占める。
- 納品書は問合せ対応用に外部倉庫に保管（約500箱）。
- 内部統制とCSRという観点から、チェック機能の強化が必要。工数増大と人員不足が課題。



### 導入後の効果

- スキャナー/OCR/RPAの導入で**3人月/年（約700時間）**の業務効率化を実現。
- 文書管理システムへの自動登録で検索スピードアップ。問い合わせに対して迅速な対応が可能。
- 入力ミスが許されない単純作業のストレスから開放され本業に注力できるように。

詳細はこちら → [https://www.pfu.ricoh.com/workstyle/case\\_studies/case011.html](https://www.pfu.ricoh.com/workstyle/case_studies/case011.html)

※ RPAは別途お客様で用意頂く必要があります。



## 【導入のポイント】

帳票が多くても、1ページ目の認識が終わるとすぐに確認でき、待ち時間が不要

**業務内容** 給付金申請書の受付業務。他の部署にも、申請書の受付業務は多い。



給付金申請



スキャン・文字認識



確認・修正

※共用のスキャナーとPCを準備すれば、複数部署で利用可能です。

## 帳票例

### 給付金申請書

住所		〒300 300 100	
〒000 000 000		〒000 000 000	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	

### (修正画面例)

住所	横浜市西区みなとみらい4-4-5
フリガナ	イシカワ
氏名	石川 花子
フリガナ	石川 花子
氏名	石川 花子
フリガナ	石川 花子
氏名	石川 花子
フリガナ	石川 花子
氏名	石川 花子

OCR結果の近くにイメージ表示、確認が容易な修正画面

### 認識&確認修正機能

1ページの認識が終わると、最終ページの認識まで待たずにOCR結果の確認・修正が可能



## 【導入のポイント】

二人体制の確認作業をOCRにより一人で作業でき、さらに確認漏れも解消

### 業務内容

製品の各種検査を実施し、検査成績書に記入。検査漏れ(記入漏れ)が無いかを確認後に製品を出荷。確認する項目が多いため、人の作業では確認漏れが発生していた。

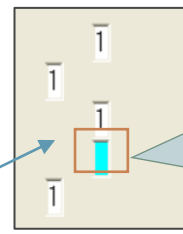


### 帳票例

#### 検査成績書

工程	検査項目	検査内容	判定
A-1	項目1-1	内容1-1	✓
検査員	Ⓡ		
工程	検査項目	検査内容	判定
B-1	項目2-1	内容2-1	✓
B-2	項目2-2	内容2-2	
検査員	Ⓡ		記入漏れ

#### (修正画面例)



論理エラー

記入漏れ(空白)は論理エラーとして表示できるので、一目で確認可能

確認項目が多くても1ページ960項目まで設定できるので、漏れなくチェック

## 【導入のポイント】

住所などのフリーピッチ手書き文字を高精度にデータ化でき、入力作業が効率化

### 業務内容

ポイントカード会員の入会申込処理。

各店舗で会員申込を行い、会員カードを発行。センターに入会申込書が届き、業務システムにデータ入力。



### 帳票例

#### 入会申込書

ポイントカード会員 入会申込書	
*本欄内の全ての項目をご記入ください。	
お申込日	20 2 / 1 年 6 月 3 0 日
(フリガナ)	イシカワ タロウ
お名前	姓 石川 名 太郎
生年月日	昭和 5 年 6 月 1 7 日 性別 男
ご住所	神奈川県 横浜 西区 〒220-0000 みなとみらい 4-4-5
電話番号	045-123-4567
店舗コード	123
カードNo.	123456789

#### (修正画面例)

住所	神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5
フリガナ	神奈川県 横浜 西区
番地・ビル名	みなとみらい 4-4-5
カードNo.	123456789
カードNo.	

住所をAI-OCRにより高精度に認識  
(認識率99.3%：当社調べ)

さらなる効率化  
カードNo.のバーコードシールを貼って読み取り(ほぼ100%)。店舗での記入は不要。

## 【導入のポイント】

他社の高価なハードOCRから安価にリプレース、用紙変更も不要で導入可能

**業務内容** 健康診断の問診票や受診票に記入、健診後に回収し業務システムにデータ入力。



## 帳票例

### 健康診断受診票

身長	体重	腹囲
175.5	71.5	86.0

赤色の文字枠はドロップアウト、  
黒色で記入した文字だけを  
イメージ化し、高精度に認識

1755

### 健康診断問診票

あてはまるものはありますか							
	1	2	3	4	5	6	7
自覚症状							
眼が疲れる	■	●	●	●	●	●	●
眼がかすむ	●	●	●	●	●	●	●
眼が痛い	●	●	●	●	●	●	●
眼が充血する	●	●	●	●	●	●	●
耳鳴り	●	●	●	●	●	●	●
耳が痛い	●	●	●	●	●	●	●
めまい	●	●	●	●	●	●	●
立ちくらみ	●	●	●	●	●	●	●
あり	■	●	●	●	●	●	●
なし	●	■	■	■	■	■	■

手書きマーク欄として  
読み取ることで、  
記入ありなしを判定

## 【導入のポイント】

アンケートの自由記入欄も高精度に読み取れ、入力作業が大幅短縮

### 業務内容

来店したお客様にアンケート用紙を配布、記入、回収。アンケート結果を入力し、結果を分析する。店舗、美術館・博物館、病院、イベント会場など、お客様が訪れるところが対象。



アンケート記入・回収



スキャン・文字認識



確認・修正

データ分析に活用

### 帳票例

#### アンケート用紙

チェック欄は高精度に読み取り可能

ご来店アンケート

1. あなたについて教えてください。

性別  男性  女性      年齢  歳

2. スタッフの対応について、お伺いします。

(1) フロアスタッフの対応

非常によい     良い     普通     悪い     非常に悪い

(2) その他、スタッフの対応について、ご意見をご記入ください。

スタッフの方の説明が分かりやすく、対応も親切でとてもよかったです。

AI-OCRなら自由記入欄も読める！

OCRが困難だった自由記入欄を高精度に読み取り、複数行に書かれても自動判別

# お知らせ・関連サービスのご紹介

---

## DynaEye 11 Entry AI-OCRで お客様の帳票をOCRしてみませんか？

DynaEye 11 Entry AI-OCRを使ってみたい方はこちら

### DynaEye 11 無償評価版

AI-OCRを機能制限なしで利用可能。  
何種類の帳票でも納得いくまで検証できます。  
操作性を試したいという方にもオススメ。



60日間無償で試す >

帳票を送るだけでAI-OCRの精度を実感

### 無償事前検証サービス

「検証したいけど時間がない」  
「AI-OCRソフトウェアを操作できるか不安」  
という方にオススメ。



プロに検証を依頼 >

- AI-OCRソフトウェア「DynaEye」導入に必要な「OCR環境セットアップ」や「帳票定義」などの作業を**当社専門技術者が提供するサービス**です。



## 選べるサービスメニュー

- + 帳票簡易診断
- + 帳票定義
- + 帳票設計診断
- + OCR環境セットアップ
- + 帳票定義トレーニング
- + 導入トレーニング
- + テクニカルサポート
- + 新型コロナワクチン接種予診票向け帳票定義(DynaEyeクライアント版)

## お問い合わせ方法

当社ホームページよりお問合せください。

[https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/contact\\_product.html?category=05](https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/contact_product.html?category=05)

お問い合わせはこちら！







DynaEyeは、日本国内における株式会社 PFU の登録商標です。  
その他の社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。  
記載している社名、製品名などには、必ずしも商標表示（®、™）を付記していません。

# 付録

---

1. 製品体系
2. OCRに適した帳票／適さない帳票例
3. ベリファイOCR補足資料
  1. 突合結果の信頼性
  2. ベリファイOCRのユニークなポイント
  3. ベリファイOCRの利用方法
4. DynaEye 11 Entry Lite /Entry Lite AI-OCRの枚数制限について
5. 動作環境
6. 仕様一覧
7. マルチステーションの推奨環境

## ■ DynaEye 11 Entry/Entry Lite/マルチステーション (初期ライセンス) ※1

製品名	概要	納品物	標準価格(税抜)
DynaEye 11 Entry 初期ライセンス	OCR定義の作成、OCR処理、OCR結果の確認・修正、データ出力が可能な製品の初期ライセンスです。	ライセンス証書	1,008,000円
DynaEye 11 Entry Lite 初期ライセンス※2	読み取り枚数が年間6,000枚限定で、「DynaEye 11 Entry」と同じ機能を使用することができる初期ライセンスです。	ライセンス証書	504,000円
DynaEye 11 Entry AI-OCR 初期ライセンス	「DynaEye 11 Entry」に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能なEntry製品の初期ライセンスです。	ライセンス証書	2,016,000円
DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR 初期ライセンス※2	読み取り枚数が年間6,000枚限定で、「DynaEye 11 Entry AI-OCR」と同じ機能を使用することができる初期ライセンスです。	ライセンス証書	1,008,000円
DynaEye 11 Entry マルチステーション 初期ライセンス	確認・修正、データ出力のみ可能な製品の初期ライセンスです。標準アプリケーションが対象でエントリーアプリケーションでは利用出来ません。	ライセンス証書	480,000円

※1 初期ライセンスは、1年間の使用権とサポートサービスを含んだライセンスです。

初期ライセンスには、「サポートサービスご利用の手引き」が添付されます。製品購入とともにサポート登録申請の提出が必要です。

※2 1年以内に年間の上限枚数6,000枚に達した場合、継続ライセンスを購入しアクティベーションすることで、再度上限枚数が6,000枚となり、引き続きご利用いただくことが可能となります。(サポート期間はアクティベーションから1年間となります)

## ■ DynaEye 11 Entry/Entry Lite/マルチステーション (継続ライセンス) ※1

製品名	概要	納品物	標準価格(税抜)
DynaEye 11 Entry 継続ライセンス	OCR定義の作成、OCR処理、OCR結果の確認・修正、データ出力が可能な製品の継続ライセンスです。	ライセンス証書	168,000円/年
DynaEye 11 Entry Lite 継続ライセンス	読み取り枚数が年間6,000枚限定で、「DynaEye 11 Entry」と同じ機能を使用することができる製品の継続ライセンスです。	ライセンス証書	84,000円/年
DynaEye 11 Entry AI-OCR 継続ライセンス	「DynaEye 11 Entry」に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能なEntry製品の継続ライセンスです。	ライセンス証書	336,000円/年
DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR 継続ライセンス	読み取り枚数が年間6,000枚限定で、「DynaEye 11 Entry AI-OCR」と同じ機能を使用することができる製品の継続ライセンスです。	ライセンス証書	168,000円/年
DynaEye 11 Entry マルチステーション 継続ライセンス	確認・修正、データ出力のみ可能な製品の継続ライセンスです。標準アプリケーションが対象でエントリーアプリケーションでは利用出来ません。	ライセンス証書	80,000円/年

※1 2年目以降は継続ライセンスの購入が必要です。

※2 1年以内に年間の上限枚数6,000枚に達した場合、継続ライセンスを購入しアクティベーションすることで、再度上限枚数が6,000枚となり、引き続きご利用いただくことが可能となります。(サポート期間はアクティベーションから1年間となります)

## ■ DynaEye 11 Entry (バージョンアップライセンス) ※1

製品名	概要	納品物	標準価格(税抜)
DynaEye 11 Entry バージョンアップライセンス	OCR定義の作成、OCR処理、OCR結果の確認・修正、データ出力が可能な製品のバージョンアップライセンスです。	ライセンス証書	302,400円
DynaEye 11 Entry AI-OCR バージョンアップライセンス	上記に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能なEntry製品のバージョンアップライセンスです。	ライセンス証書	604,800円

## ■ DynaEye 11 Entry (AI-OCR 追加ライセンス) ※2

製品名	概要	納品物	標準価格(税抜)
DynaEye 11 Entry AI-OCR 追加ライセンス	「DynaEye 11 Entry」をご利用中のお客様が「DynaEye 11 Entry AI-OCR」へ切り替えるための追加ライセンスです。	ライセンス証書	1,176,000円

※1 現行製品(DynaEye EX/10)のサポートパッケージをご契約いただいているお客様は、バージョンアップ版へ優待価格でのアップデートが可能です。バージョンアップライセンスは、旧製品を利用しているユーザ向けの移行製品です。

DynaEye EXの場合は、サービス内容に優待バージョンアップサービスを含むサポートパッケージをご購入いただいた方が対象となります。

※2 AI-OCR追加ライセンスは、1年間の使用权とサポートサービスを含んだライセンスです。

2年目以降は、「DynaEye 11 Entry AI-OCR」の継続ライセンスの購入が必要です。

## ■ DynaEye 11 Entry Lite (アップグレードライセンス) ※1

製品名	概要	納品物	標準価格(税抜)
DynaEye 11 Entry Lite アップグレードライセンス	「DynaEye 11 Entry Lite」の利用枚数を無制限とし、「DynaEye 11 Entry」にアップグレードするライセンスです。	ライセンス証書	588,000円
DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR アップグレードライセンス	「DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR」の利用枚数を無制限とし、「DynaEye 11 Entry AI-OCR」にアップグレードするライセンスです。	ライセンス証書	1,176,000円

## ■ DynaEye 11 Entry (メディアパック) ※2

製品名	概要	納品物	標準価格(税抜)
DynaEye 11 Entry メディアパック	OCR定義の作成、OCR処理、OCR結果の確認・修正、データ出力が可能な製品のインストール媒体です。	DVD-R	10,000円
DynaEye 11 Entry AI-OCR メディアパック	上記に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能なEntry製品のインストール媒体です。	DVD-R	10,000円

※1 アップグレードライセンスは、「DynaEye 11 Entry Lite」から「DynaEye 11 Entry」、「DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR」から「DynaEye 11 Entry AI-OCR」にアップグレードするためのライセンスで1年間の使用权とサポートサービスを含んだライセンスです。

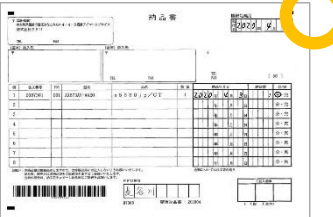

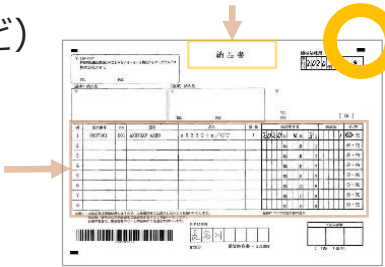


2年目以降は、製品に合わせて「DynaEye 11 Entry」または「DynaEye 11 Entry AI-OCR」の継続ライセンスの購入が必要です。

※2 インストーラは、Webサイトから無償評価版をダウンロードするか、「メディアパック」を購入いただく必要があります。

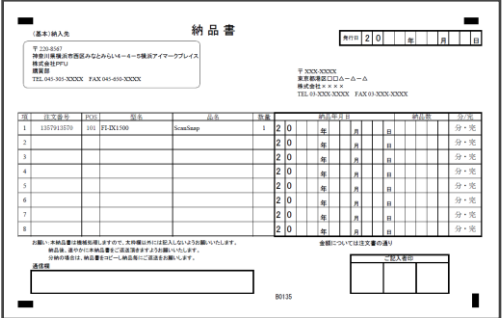
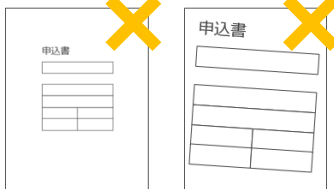
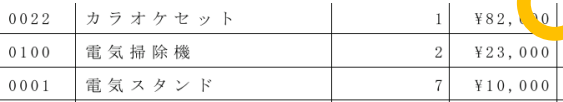
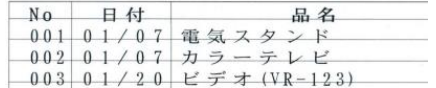


Webサイトから無償評価版をダウンロードする場合は、「メディアパック」を購入いただく必要はありません。

マルチステーションのインストーラは、各メディアパックに含まれます。

# 2. OCRに適した帳票 / 適さない帳票例 (1/2)

項	分類	適した帳票	適さない帳票
1	帳票レイアウト	<ul style="list-style-type: none"> <li>定型帳票（レイアウトが一定で、読取る項目の位置が固定である帳票）</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>多数のレイアウトが存在する帳票</li> <li>データによって明細のレイアウトが異なる / 小計や合計の位置が異なる / 行の高さが異なる等</li> </ul> 
2	外枠の線	<ul style="list-style-type: none"> <li>外枠の線や特徴的な印刷（大きな活字、ロゴなど）が含まれる</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>外枠の線がなく、文字だけで特徴的な印刷がない</li> </ul> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>DynaEyeなら</b></p> <p>※外枠の線や特徴的な印刷がない場合でも、固定位置に他の帳票と識別できる「英数字記号」の文字が印刷されていれば帳票識別できます。</p> </div> 
3	印地紋・網掛け	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒または黒に近い濃い色で印刷されている</li> <li>地紋や網掛けがない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>淡い色で印刷されている</li> <li>地紋や濃い網掛けがある</li> </ul> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>fiシリーズなら</b></p> <p>※地紋や網掛けがある場合は、fiシリーズをご利用いただくことで読み取りやすくなります。</p> </div> 

# 2. OCRに適した帳票 / 適さない帳票例 (2/2)

項	分類	適した帳票	適さない帳票
4	印刷品質	<ul style="list-style-type: none"> <li>傾きや伸縮が小さい (傾き左右5°以内、伸縮誤差±10%まで)</li> <li>罫線や文字のかすれ、潰れがない</li> <li>帳票の四隅に黒色四角の基準マークが3点印刷されたもの</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>帳票の傾き、伸縮が大きい</li> <li>罫線や文字のかすれ、潰れが顕著な帳票 例：FAX、コピー帳票等</li> </ul>  <p>※傾き、伸縮については、基準マークを3か所に付与することで、複合機で電子化したものやFAX受信したものもDynaEyeで読み取りやすくなります</p>
5	活字印刷伝票での記入・印字	<ul style="list-style-type: none"> <li>記入や印字にズレがない</li> <li>文字色は黒色</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>記入や印字にズレがあり罫線と文字が接触</li> <li>文字色が黒以外 例：複写伝票 (2枚目) 等</li> </ul> 
6	文字枠	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字枠に実線が使われている</li> <li>文字枠サイズ・余白が仕様を満たしている 手書き英数字記号:高さ5mm x 幅4mm以上/手書き日本語:高さ7mm x 幅7mm以上/ 活字英数字記号:印字文字の高さ+上下2mm以上/活字日本語:高さ3.53mm以上/ マーク(枠内):高さ4mm x 幅4mm以上/マーク(上書き):文字に対して左右+1文字分</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字枠に点線が使われている</li> <li>文字枠サイズ・余白が仕様を満たしていない</li> </ul> 



## 1. 突合結果の信頼性 ※当社検証結果より

2つのOCRエンジン結果が一致するも 文字認識を誤る確率は**活字0.02%、手書き0.32%**程度  
目視確認の誤り率(活字0.02%手書き0.5%)と**同等以上であり信頼性は高い**

対象項目	検証項目数	誤り率	突合一致割合 <sup>※2</sup>
活字英数字 12345-6789-01	29,072	0%	平均70% (目視確認対象は 30%程度)
活字日本語 東京都大田区新蒲田1	13,680	0.02% <sup>※1</sup>	
手書き英数字 123-4560	15,811	0.32% <sup>※2</sup>	
手書き日本語 タカクラ マナブ	6,579	0.32% <sup>※2</sup>	

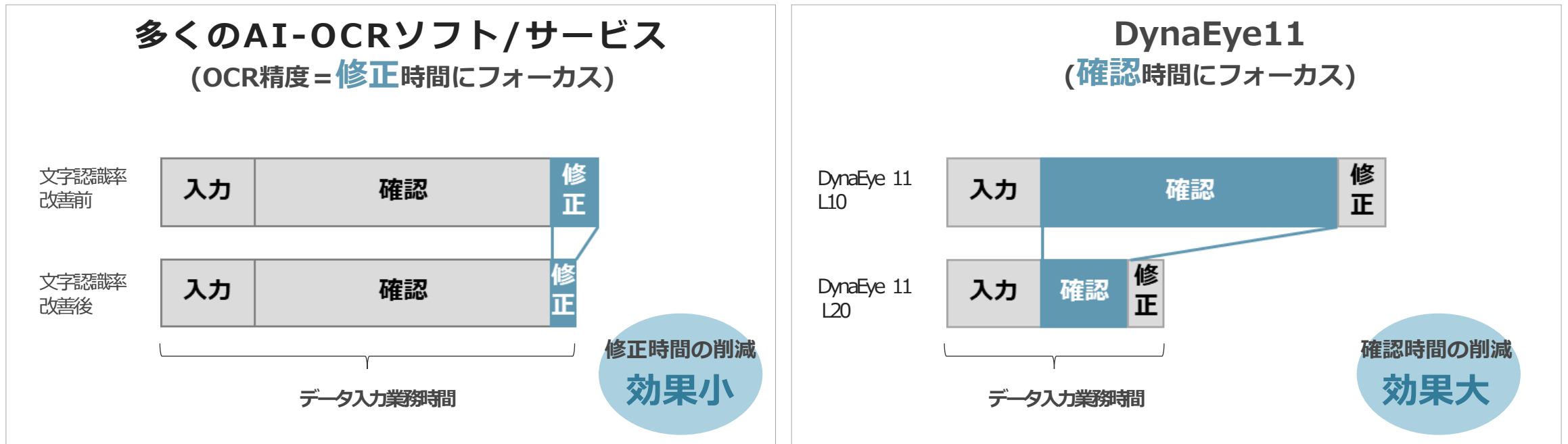
2つのOCRエンジン結果が一致する割合は全項目の約70%  
=ベリファイOCRにより**確認対象項目の約7割の確認時間を削減!**

※1: 1名で入力確認した精度と同等。

※2: BPO業者様へヒアリングした1名でデータ入力を実施した場合の誤り率は0.5%。  
2名でのエントリー(ダブルエントリー)を行うことで、誤り率: 0.03%の精度を確保している。

## 2.ベリファイOCRのユニークなポイント

多くのAI-OCRソフト/サービスは **OCR精度向上** に注力、  
DynaEye11はOCR精度向上に加えて **確認時間の削減** に着目





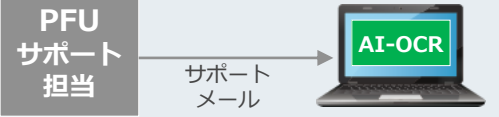




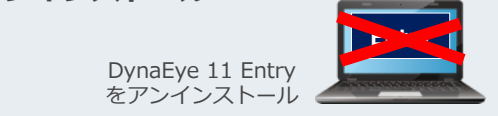



OCR精度を高めて修正項目数を1つ2つ減らしても業務時間全体の削減効果は小さい  
全項目の **確認時間を削減することが業務時間削減に効果的**

### 3.ベリファイOCRの利用方法（1/3）

ベリファイOCRはDynaEye 11 L20以降でご利用いただけます。ご利用中の製品に合わせてレベルアップのご対応をしていただくことで利用可能となります。手順は次頁をご確認ください。

1. DynaEye 11を新規ご購入いただくお客様
2. DynaEye 11 Entryをご利用中のお客様
3. DynaEye 11 Entry AI-OCRをご利用中のお客様
4. DynaEye 10 帳票OCR Entry/DynaEye EXをご利用中のお客様
5. DynaEye 10 帳票OCR Entry + AI日本語手書きOCRオプションをご利用中のお客様

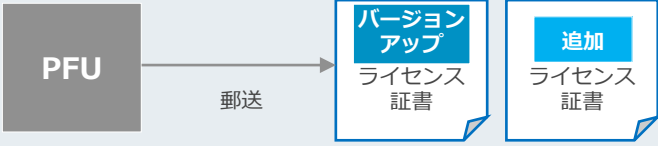



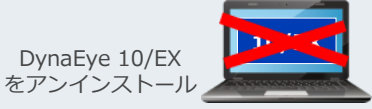



## 3.ベリファイOCRの利用方法（2/3）

ご利用中の製品	1. DynaEye 11を新規ご購入	2. DynaEye 11 Entry	3. DynaEye 11 Entry AI-OCR
ご購入いただくライセンス	DynaEye 11 Entry AI-OCR 初期ライセンス	DynaEye 11 Entry AI-OCR 追加ライセンス	なし
ご利用までの流れ	<p>1. ライセンス購入</p> 	<p>1. ライセンス購入</p> 	<p>1. レベルアップ通知(メール)</p> 
	<p>2. ダウンロード</p> 	<p>2. ダウンロード</p> 	<p>2. ダウンロード</p> 
	<p>3. インストール+アクティベーション</p> 	<p>3. アンインストール</p> 	<p>3. インストール(上書き)</p> 
	<p>4. インストール+アクティベーション</p> 	<p>4. インストール+アクティベーション</p> 	

※1: DynaEye 11 Entry AI-OCRインストール時にデータの上書き確認があります。データの上書きはしないでください。(作成済みのOCR定義が削除されます)

※2: AI-OCR 追加ライセンスの有効期間は、アクティベーション後1年間となります。ご利用されているDynaEye 11 Entryの残りの有効期間は引き継がれないためご注意ください。

## 3.ベリファイOCRの利用方法 (3/3)

ご利用中の製品	4. DynaEye 10 帳票OCR Entry/DynaEye EX	5. DynaEye 10 帳票OCR Entry + AI日本語手書きOCRオプション
ご購入いただくライセンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DynaEye 11 Entry バージョンアップライセンス</li> <li>・ DynaEye 11 Entry AI-OCR 追加ライセンス</li> </ul>	<p>DynaEye 11 Entry AI-OCR バージョンアップライセンス</p>
ご利用までの流れ	<p>1. ライセンス購入</p> 	<p>1. ライセンス購入</p> 
	<p>2. ダウンロード</p> 	<p>2. ダウンロード</p> 
	<p>3. アンインストール</p> 	<p>3. アンインストール</p> 
	<p>4. インストール+アクティベーション</p>  <p>※1※2※3</p>	<p>4. インストール+アクティベーション</p>  <p>※1</p>

※1: DynaEye 11 Entry AI-OCRインストール時にデータの上書き確認があります。データの上書きはしないでください。(作成済みのOCR定義が削除されます)

※2: アクティベーション時にはAI-OCR 追加ライセンスに記載されるライセンスコードを利用してください。

(AI-OCR追加ライセンスのアクティベーション時にバージョンアップライセンス保有をチェックします。保有時はAI-OCR追加ライセンスアクティベーション作業不要)

※3: AI-OCR 追加ライセンスの有効期間は、アクティベーション後1年間となります。ご利用されているDynaEye 11 Entryの残りの有効期間は引き継がれないためご注意ください。

## 4. DynaEye 11 Entry Lite /Entry Lite AI-OCRの枚数制限について(1/2)

No	項目	説明	
1	1年間の認識可能な枚数について	6,000枚まで認識可能。	
2	継続ライセンスの アクティベーション について	認識可能な枚数が 残っている場合	残りの認識可能な枚数は、6,000枚以上には加算されません。 例) 認識可能な枚数が残り1,000枚の状態継続ライセンスをアクティベーションした場合、 認識可能な上限枚数は、6,000枚となります。(残りの1,000枚を加算した7,000枚とはなりません。)
		認識可能な枚数が 0枚の場合	継続ライセンスを購入し、アクティベーションすることで、再度認識可能な上限枚数が6,000枚となり、 引き続きご利用いただくことが可能となります。
		認識可能な枚数が 6,000枚を 超過した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様の業務が止まらないように、超過枚数は500枚まで使用可能ですが、継続ライセンスの購入手続きを速やかにお願いいたします。(残りの枚数は「ライセンス管理ツール」にて確認できます。)</li> <li>6,000枚を超えて使用した超過枚数は、継続ライセンスのアクティベーション時に差し引かれます。 例) 6,000枚を超過して500枚使用した場合、継続ライセンスをアクティベーションをすると、 認識可能な枚数は、5,500枚(上限6,000枚から超過分500枚を差し引く)となります。</li> </ul>
3	認識枚数のカウントについて	<p>認識可能な枚数は、帳票の認識成功時のみカウントされます。</p> <p>※下記ケースは、認識枚数としてカウントされません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 認識に失敗したり、キャンセルした場合</li> <li>- 書式定義の「認識テスト」利用時</li> <li>- 無償評価版利用時</li> </ul>	
4	警告メッセージの表示について	<p>「認識可能枚数」が規定枚数以下となった場合、アプリケーション起動時に警告メッセージを表示します。(画面例は次ページをご参照ください。)</p> <p>警告メッセージが表示されたら、継続ライセンスの購入をご検討ください。</p> <p><b>※アプリケーションを起動した状態で継続してお使いの場合、警告メッセージは表示されません。 ご注意ください。</b></p>	

認識可能な枚数については、ライセンス管理ツールで確認できます。

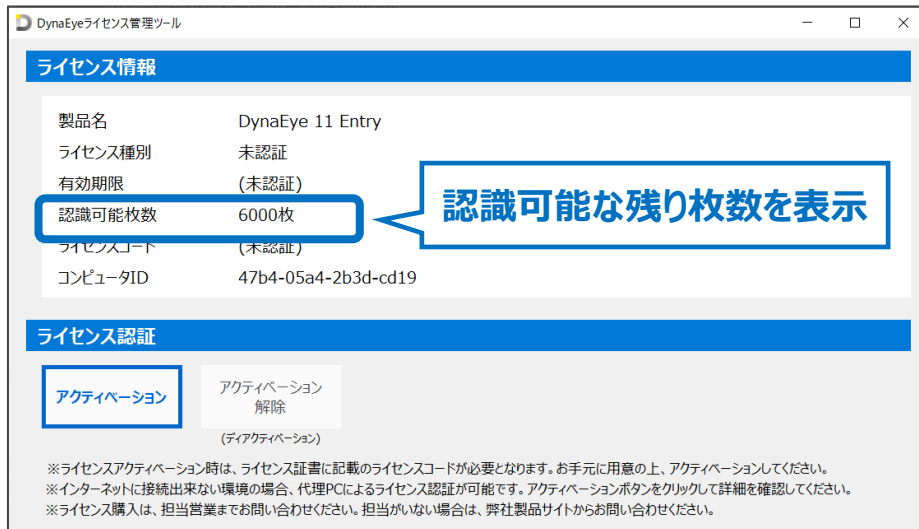
アプリケーション起動時に「認識可能枚数」が規定枚数以下の場合、警告メッセージを表示します。

警告メッセージが表示されたら、弊社担当営業またはご購入元の担当営業にお問合せください。

## ライセンス管理ツール

ライセンス管理ツールを起動して、

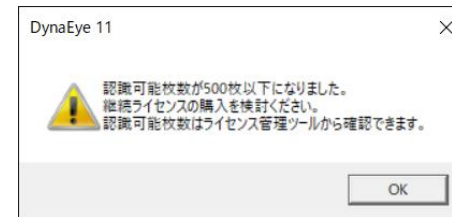
「認識可能枚数」から残り枚数を確認可能



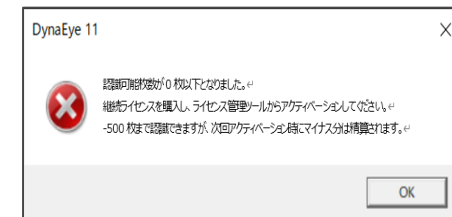
## アプリケーション起動時

「認識可能枚数」が規定枚数以下となった場合、起動時に警告メッセージを表示。

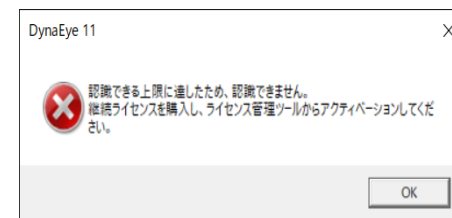
※起動した状態で継続してお使いの場合、警告メッセージは表示されません。



残り500枚以下で表示される  
警告メッセージ



0枚以下で表示される  
警告メッセージ



超過枚数が500枚に達した時に  
表示される警告メッセージ

# 5. 動作環境 (DynaEye 11 Entry/DynaEye 11 Entry AI-OCR) (1/2)

	DynaEye 11 Entry	DynaEye 11 Entry AI-OCR
OS※1 ※2 ※3	Windows® 10 Pro/Enterprise バージョン1703以降 Windows® 10 Enterprise LTSC 2019 Windows® 10 Enterprise LTSC 2021 Windows® 11 Pro/Enterprise ※ARMベースのWindows® PCでは動作いたしません。	Windows® 10 Pro/Enterprise バージョン1703以降(64bit版) Windows® 10 Enterprise LTSC 2019 (64bit版) Windows® 10 Enterprise LTSC 2021 (64bit版) Windows® 11 Pro/Enterprise ※ARMベースのWindows® PCでは動作いたしません。
CPU	Intel® Core™ i5 1.6GHz以上 推奨：Intel® Core™ i5 第7世代以降（モバイル向けを除く）	Intel® Core™ i5 1.6GHz以上第6世代以降 推奨：Intel® Core™ i7 3.2GHz以上第8世代以降（モバイル向けを除く）
ディスプレイ	解像度1024×768（XGA、4:3）以上 推奨：解像度1366×768（フルワイドXGA、16:9）以上 推奨：ディスプレイサイズ15.6インチ以上	
ディスク容量	プログラムのインストールに必要な容量：1GB以上 マルチステーションは500MB ※ユーザー資産として、1帳票種のOCR定義（項目定義）あたり最大1GB必要です。	プログラムのインストールに必要な容量：6GB以上
メモリ容量 ※4	2GB以上（推奨：4GB以上）	8GB以上（推奨：12GB以上）
スキャナー ※5	イメージスキャナー「fiシリーズ」の以下機種をサポート fi-800R、fi-7900、fi-7800、fi-5950、fi-6800、fi-6400、fi-7700、fi-7700S(ADF片面)、fi-7600、fi-7480、fi-7460、fi-7300NX、fi-8290、fi-8270、fi-8250、fi-8190、fi-8170、fi-8150、fi-8040、fi-7280、fi-7260、fi-7180、fi-7160、fi-7030、SP-1425	
必須ソフトウェア	Visual Studio 2017のMicrosoft Visual C++ 再頒布可能パッケージ※6 Microsoft .NET Framework 4.7.1以降※6 RICOH Scanner Control Runtime V2.3以降※2※6 PaperStream IP(TWAIN)※5 Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x86)	
仮想環境	サポートします ※7 ※8	



- ※1 : 64ビット版ではWOW64サブシステム(Windows 32-bit On Windows 64-bit)上で、32ビットアプリケーションとして動作します。
- ※2 : DynaEye 11 EntryのエントリーアプリケーションのPDFファイルの入出力機能は、64ビット版OSのみサポートとなります。
- ※3 : 本製品をインストールした状態で、OSのアップグレードインストールには対応しておりません。OSをアップグレードする場合は、本製品をいったんアンインストールしてから、アップグレード後のOSに再インストールしてください。
- ※4 : Windows® 11は、メモリ4GB以上が必要です。
- ※5 : スキャナーから直接取り込みを行う場合に必要となります。
- ※6 : インストール環境にモジュールが導入されていない場合、インストーラがインストールを行います。
- ※7 : 仮想環境が物理ハードウェア環境と互換性のある機能を提供している範囲で動作可能です。  
このため、例えば仮想環境自身の動作保障ハード環境などの制限により、動作不可となる場合があります。
- ※8 : 仮想環境でのスキャナー入力はサポートしていません。

# 6. 仕様一覧 (DynaEye 11 Entry /Entry AI-OCR) (1/2)

○ : 対応 — : 未対応

○ : 対応 — : 未対応

分類	項目	説明	DynaEye 11 Entry / Entry AI-OCR	
			標準アプリケーション	エントリーアプリケーション
導入	テンプレート	インストール後すぐに利用できるテンプレート3種の提供	—	○
入力	ファイル形式	イメージ : TIFF, JPEG ※1	○	○
		イメージ : Bitmap(非圧縮)	—	○
		PDF	○ ※7	○ ※6
	入力方法	ファイル	○	○
		スキャナー(fiシリーズ) ※2	○	○
	スキャン方法	アプリ画面からの簡易設定	○	○
		PaperStream IPのプロファイルを指定	○	○
TWAIN(PaperStream IP)画面の呼び出し		○	—	
画像補正	網掛け除去、白抜き文字反転、印影除去、地紋除去	—	○	
認識	定義形式	定義(レイアウト定義)	○	—
		準定型(項目定義)	—	○
認識補正	辞書	住所辞書	○	○
		氏名辞書	○	○
		個人辞書	○	—
確認/修正	画面	レイアウト変更	○	○
		項目イメージ/認識結果を並べて表示	○	○
	進捗表示	タスク単位	○	○
		ページ単位	○	○
	誤り表示	項目単位	—	○
	修正支援	項目形式チェック	○	○
		フォーマット変換(年月日、金額等)	○	○
データチェック(明細行合計チェック)		○	○	

分類	項目	説明	DynaEye 11 Entry / Entry AI-OCR	
			標準アプリケーション	エントリーアプリケーション
出力	イメージファイル形式	TIFF, JPEG, Bitmap	○	○ ※3
		PNG	○	—
		PDF	○	○ ※6
	データファイル形式	CSV	○	○
		TEXT	○	—
		MDB	○	—
	CSVカスタマイズ	ファイル分割、出力対象絞り込み、制御コード(明細行の開始/終了位置)付加	—	○
外部連携		アプリケーション起動(コマンド起動)	○	○
帳票定義	方式	準定型の定義	—	○
		定型の定義	○	—
	辞書作成	個人辞書の作成	○	—
適用	同時修正	複数人での同一帳票の修正	○	— ※4
	帳票識別	レイアウトによる定義の自動選択	○	— ※5
	学習	認識誤りのあったレイアウトを学習し、次回認識	—	○
学習モード(学習あり/なし)		—	○	
保守機能	定義追加/修正	定型定義の作成/修正	○	—
		項目定義の作成/修正	—	○
	資源移出入	プロファイルのインポート/エクスポート	—	○
		定型定義のインポート	○	—
		項目定義のインポート	—	○
		項目定義のエクスポート(学習データあり/なし)	—	○
		学習データ数、上限値の確認	—	○
学習データ削除	—	○		
類似帳票を別帳票として学習	—	○		

※1：解像度等、取り込める画像形式はSDKの仕様に準ずる。

※2：以下の機種(RICOH Scanner Control SDKがサポートしている機種)をサポート。

fi-800R、fi-7900、fi-7800、fi-5950、fi-6800、fi-6400、fi-7700、fi-7700S(ADF片面)、fi-7600、fi-7480、fi-7460、fi-7300NX、fi-8290、fi-8270、fi-8250、fi-8190、fi-8170、fi-8150、fi-7280、fi-7260、fi-7180、fi-7160、fi-8040、fi-7030、SP-1425

\* N7100、N7100Eはソフトが対応していないため、未サポート

\* 今版は保守フェーズのモデルはサポート対象外（要望があれば、商談規模に応じて個別にサポートする方針）

\* 今後出荷されるスキャナーについては順次サポート

※3：入力時のファイル形式で出力する。

※4：アプリケーションの仕様／使わせ方が違うため、不要。

※5：ワークフロー等、本アプリの上位機能であり、他製品との組み合わせ提案の可否を今後検討。

※6：エントリーアプリケーションのPDFファイルの入出力機能は、64ビット版OSのみサポートとなります。

※7：ラスタ形式のみサポート。また、カラーとモノクロが混在しているマルチページPDFは入力不可。

## 7. マルチステーション推奨環境（1 / 2）

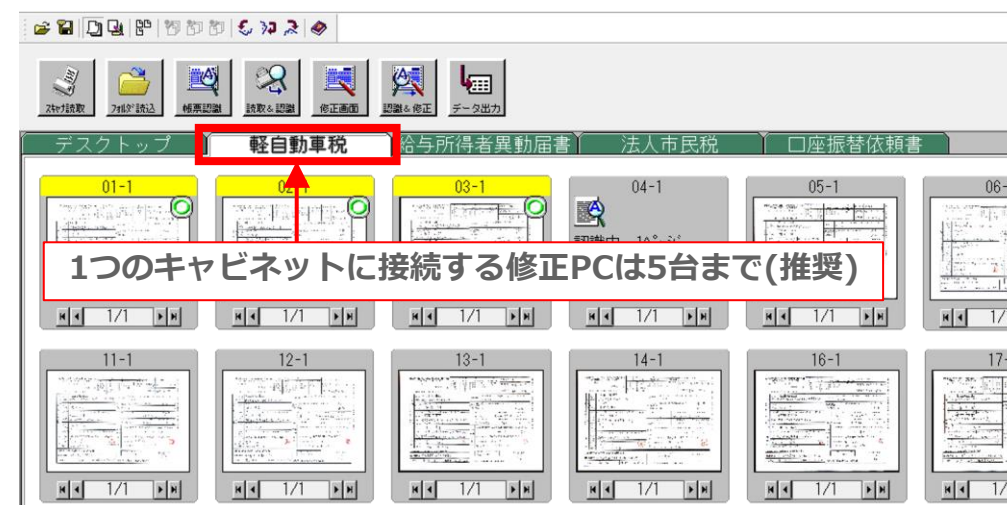
マルチステーションをより快適にご利用いただくために、事前に無償評価版にてご検証いただくようお願いいたします。

※無償評価版は下記の当社ホームページからお申込みいただけます。

<https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye11/support/fm-trial-1-c.html>

- マルチステーションを利用する場合、**接続端末が同一LAN環境内にあること**を推奨します。  
WAN接続やインターネット接続でご利用いただく場合は性能が低下する可能性があります。
- マルチステーションは、DynaEye 11 Entry、及びDynaEye 11 Entry AI-OCRをインストール済みのPC1台に対して、最大20台まで接続可能です。

**1つのキャビネットに接続するPCの推奨台数は5台まで**となります。



# 7. マルチステーション推奨環境 (2/2)

- 出力後にキャビネットに残る**データ自動削除は「削除しない」と**することを推奨します。  
「削除しない」以外を選択した場合は性能が低下する可能性があります。

